

小児への訪問リハビリの取り組み



めいわ訪問看護リハビリステーション植田 主任 川口が意義深い発表を行いました

3月18日に別府ビーコンプラザにて「小児分野における訪問リハビリの取り組み」としてめいわ訪問看護リハビリステーション植田（理学療法士・川口直輝）が発表させていただきました。現在、子供の出生数が少なくなっている一方で生ま



明和新聞

第51号 ~春号~

れつきの病気で人工呼吸器が必要な子供たちが年々増えていきます。また、医療機器の進歩により以前は病院でしか診ることができなかった重症児も自宅で過ごせるようになり、訪問診療や訪問看護・リハビリなどの在宅医療の需要が高まっています。

しかし、全国的にも支援できる事業所は足りておらず、大分市内でも対応可能な訪問事業所は少ないのが現状です。

このような子供たちを取り巻く環境と地域からの声もあり、明和記念病院でもめいわ訪問看護リハビリステーション植田にて小児の訪問看護・リハビリを平成29年5月より開始しました。大分県立病院と連携を図りながら、これまで4名の子供たちの支援に関わらせて頂き、悩むことも多くありますが、成長を感じながら取り組んでいます。

今回、研究会では、小児の在宅医療の現状を病院・訪問事業の関係者に知って頂き、取り組む事業所が一つも増えて開催しました。



その為、発表では最初に開かせてもらった児の1例を挙げさせてもらい、主治医や看護師、療育センター、家族とこまめに連携を図る事で慣れないながらもチーム医療として一躍を担えたことを伝えていきます。

今後、重症児でも家族が安心して家に連れて帰ることが出来る環境を、一緒に作る事が出来るよう事業所全体で取り組んでいきたいと思っております。

春を感じるレシピ

さわらの和風ステーキ



材料 / 2人分 (1人分 282 kcal)

さわら	2切れ (200g)
塩・こしょう	適量
油	小さじ1
バター	10g
醤油	小さじ1杯半
おろし生姜	小さじ1/4
付け合せ	
ブロッコリー	20g
ミニトマト	2個
レモンスライス	適量
マヨネーズ	少々



春を告げる魚『さわら・鯖』ですが、回遊魚のため旬の時期が、関西 春・関東 冬というように地域によって異なります。サゴシ ヤナギ サワラと変わっていく出世魚です。鯖の仲間の青魚で、中性脂肪を下げる働きのあるDHAやEPAなどの不飽和脂肪酸が豊富！また、良質なタンパク質を多く含み、タンパク質吸収を助けるビタミンB2やカルシウム吸収を助けるビタミンDも豊富です。

作り方
さわらに塩・こしょうをふって下味をつける。ブロッコリーは茹でておく。フライパンに油をひいてのさわらを皮目から焼き、両面を軽く色が変わる程度焼いたらバターを入れる。七分通り火が通ったら、を合わせたものをかけて完全に火を通す。器にと付け合せの野菜、マヨネーズを飾ってできあがり

医療法人 ライフサポート

医療療養型 明和記念病院

〒870-0165 大分市明野北1丁目2番17号
TEL097-573-1000 (代) FAX097-573-1163

老健 めいわ

〒870-0165 大分市明野北1丁目2番18号
TEL097-551-0044 (代) FAX097-551-0045

- 訪問看護ステーションめいわ
新住所 大分市明野北4丁目1番1号旧山本ビル3F
TEL097-573-1005 FAX097-573-1006
- めいわ訪問看護リハビリステーション植田
TEL097-529-5566 FAX097-529-7727
- 通所リハビリテーション
TEL097-573-1045 FAX097-573-1163
- 訪問リハビリテーション
TEL097-573-1000 FAX097-573-1163
- めいわ在宅サービスセンター
新住所 大分市明野北4丁目1番1号旧山本ビル3F
TEL097-573-1162 FAX097-573-1172
- めいわ訪問入浴サービスセンター
TEL097-573-1000 FAX097-573-1163

猪野上サロンでの出前講座

当法人では地域貢献活動の一環として平成20年から猪野上サロンでの出前講座を実施しています。

毎月1回、看護師やリハビリ職員、管理栄養士などが訪問し、サロンに参加される皆さんが「地域でいつまでもイキイキ・はつらつとした生活ができる」ように、講話や体操などを実施しています。

例えば、管理栄養士から



<管理栄養士による講話>

「高齢者が不足しがちな栄養素と、それをどのような食材で補うか」の講話を実施したり、あるいは作業療法士から「認知症予防について」の講話・運動を実施しています。

これからも地域の方々の健康増進、介護予防等の役に立てればと考えております。また、その他のサロンや老人会等にも出向いております。

平成29年度は延17回出前講座を実施しました。ご希望する場合はお気軽にお声かけ下さい。

CS委員会 平野政治



<リハビリ職員による運動機能の評価と体操指導>

長浜神楽保存会来訪される

当法人では2カ月に一度のペースで外部よりボランティアの方にお越し頂き、コンサートなどの催しを企画しています。

3月21日(水)春分の日には長浜神楽保存会の皆様から6回目となる訪問をして下さいました。



今回は日本の神話における出雲地方のために降臨(あまくだり)りする神話を題材とした舞の「国司」を披露して下さいました。

長浜神楽は太鼓のバチが短くテンポが速いのが特徴です。今回デビューの中学生も、



初舞台とは思えないほど迫力のあふれる舞と躍動感のある太鼓のバチさばきを披露し、入院患者様、老健の入所者様、デイケア利用者様、ご家族も釘づけとなり時間を忘れるくらい大変喜ばれていました。



老健でお花見

今年も明和記念病院の桜が咲き誇り、老健めいわではお花見が4月11日(水)に行われました。

当日は、天候にも恵まれ桜が舞い散る中、春の訪れを感じながら、屋外で季節の歌を歌ったり、俳句を披露して頂いたり、とても和やかな雰囲気を入所者様と過ごすことができました。また、甘酒やお花見弁当を提供して、「ここの食事はいつもおいしいけど、外でみんな食べるお弁当は



また格別や!」との声も頂きました。

今年も職員も一緒にお弁当を食べ、歓談をしながら皆様とても楽しまれていた様子が伺えました。

入所者様のご家族も多数参加されました。普段は施設の中での生活が多い利用者様も、季節の移ろいを感じられるよう、今年も様々な行事や活動を企画していきますので、今後ともよろしくお願い致します。

リハビリテーション科の実習生

受け入れ状況

明和記念病院リハビリテーション科では、「大分リハビリテーション専門学校」をはじめとし、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の養成校から例年多くの実習生を受け入れております。

今年も1月から2月にかけて、九州保健福祉大学など3校から、1年生2名、2年生1名の計3名の実習生を受け入れられました。

各実習生は、「正確な評価技術を身につけたい」、「他職種との連携など、学校では学べない事を学びたい」、「患者さまとの接し



方・配慮などを学びたい」と語っていました。

実習生にとって、臨床の現場に立会い、経験することとは、学ぶ姿勢や専門職としての自覚を高めるための貴重な機会となります。当院としても、将来の医療を担う人材を育成するために、多彩な臨床体験を提供し、医療従事者にふさわしい倫理観・態度が身につくよう指導を行ってまいります。

